

# DVORAK-JPによる日本語入力

もっと楽になるのか！？

太田俊哉

# よりよく入力するために

- DVORAKでもローマ字かな変換は変わらず
- ∴タイプ量は変わらず
- 検索して見つけたのが、ローマ字かな変換テーブルを変更する方法
  - **DVORAK-JP**
  - ACT
- とりあえずルールが少ないDVORAK-JPで試すことにした

# キーボードマップ

## DVORAKJP original KEY LAYOUT (ドボラックジェイビイ 日本語拡張Dvorak 配列)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	[	]	
ai ,	ou < ,	ei > .	P	Y	F	G	K <sub>C</sub>	R	L	? /	+ =	 ¥()
A	O	E	U	I	D	Y <sub>1</sub> H	T	Y <sub>2</sub> N	S	-		
ann ;	onn Q	enn J	unn K	inn X	B	M	W	V	Z			

- ※ ■ 黄色のキーは **Y1** (H) をコンビネーションキーとして使う  
■ 青色のキーは **Y2** (N) をコンビネーションキーとして使う

# 例

- 冠婚葬祭

旧来:kannkonnsousai

改良:c; cq s, s'

LR LR LR LR

(iz ix ;w ;q :qwertyの配列)

- 新春シャンションショー

旧来:shinnshunnshannshonnscho-

改良:shq shk sh; shq sho-

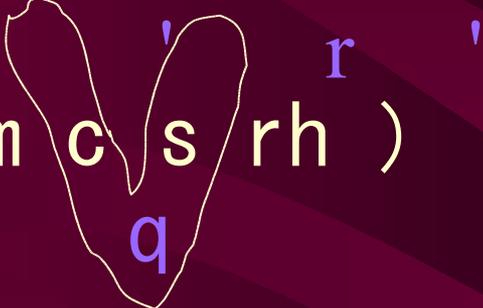
LLR LLR LLR LLR LLRL

(;jx ;jb ;jz ;jx ;js:)

# 左手の動きを考えてみる

- Ex. 「ai」, 「ou」が左手の小指、薬指
- 例: マイコン数量

(maikonnsuur ou / m c s rh )

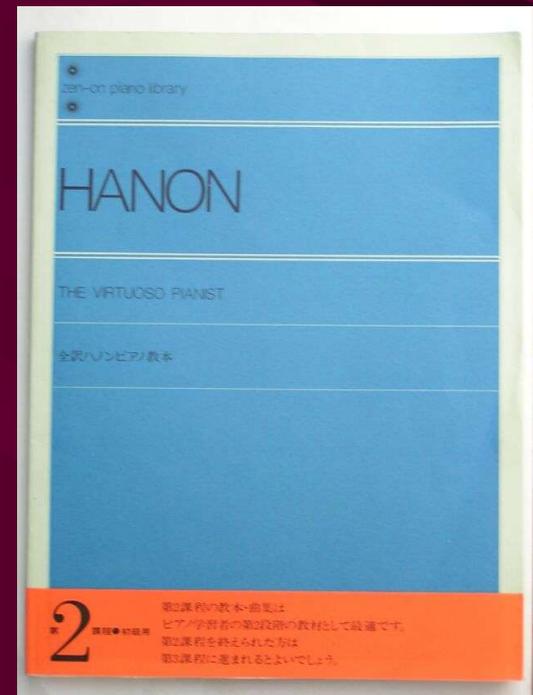


- これでは左手に酷
- ある方法で左手の動作を検証  
→やば、全然動かないじゃん!!

# 鍛える

- 左手が動かないんなら鍛えるしかない
- 鍛えたとしたら、やはり

かなあ



# 結論

- 確かにキーストロークは減る
- でも、打ちにくい/ミスタイプを誘導しやすいのも事実か(指が飛ぶ)
- 無理せず使えるところだけ使うのがよいようだ
- 鍛えれば何とかかなるか、はもう少し検証が必要(目指せ60番(年寄りの冷や水))
- ACTも試してみたい